

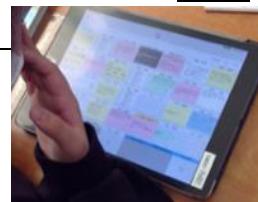
社会科の学びの本質に迫るICTの活用

「社会的な『見方・考え方』を働かせる」ために

- ① 「問い」の共有…「なぜだろう」「どうしたらいいだろう」
- ICT：協働学習支援ツールを用いた資料送付
大型提示装置による事象提示
協働学習支援ツールによる「問い」「予想」の共有
- ② 必然性を生み出す仕掛けづくり…「視点別に、比べると…」
- ICT：思考ツールを用いた思考の整理（個別最適な学び）

【POINT】 問いや予想の共有

気付いたこと、不思議に思ったこと、問いについての予想等を端末上
に書き込み、
クラウド
上で共有
する。



【POINT】 端末上の思考ツールを用いて、視点に沿って、比べ、分類し、関連付けて考える。



- ・リボンチャートで
事実を視点ごとに
分類し、整理する。
- ・結びつきを掴む。



- ・マトリクス表で
考えを視点ごとに
分類し、整理する。
- ・視点を入れ替えて
考える。

「根拠や理由を明確にして論理的に考えたり、説明したりする」ために

- ① 根拠や理由は、事実に基づいているか。
- ICT：インターネットによる情報収集
Web サイト（URL）の提示、検索ワードの例示
- ② 事実と主張（考え）は、飛躍なく結びついているか。
- ICT：端末を用いた個の考えづくりと共同追究による検証

【POINT】 確かな事実の獲得

- ・ Web サイト（URL）の提示
公官庁、学習用サイト等
- ・ 検索ワードを例示する。

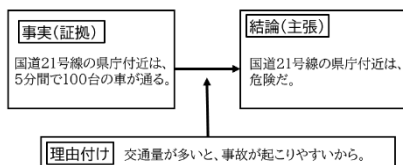
【POINT】 端末上で「根拠や理由を明確にして考えをまとめる図」を操作して、考えづくり・検証

個

- ・ 端末上に図を示し、操作しながら考える。
- ・ 事実から考えられること（意見）を明らかにする。

協働

- ・ なぜそう考えたのか（根拠）を明らかにする。
- ・ 事実、意見、理由・根拠のつながりを見直す。



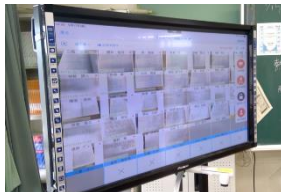
クラウド共有 端末を示す。
繰り返し追記、編集する。



「多面的・多角的に考察する」ために

- ① 対話的な学び、考えの共有
- ICT：思考ツールと協働学習支援ツール（共有）を用いた共同追究（対話的な学び）

【POINT】 共有機能を活用した共同追究



- ・ 共有（同時）編集機能を活用する。
- ・ クラウドや大型提示装置で、思考ツール
やノートの記述を共有する。
- ・ 互いの考え（立場、見方・考え方）を出
し合い、議論を深める。